

特別支援教育関係の研修講座

講座名		会 場	期 日	主 な 内 容	対 象 者
発達障がい 支援担当教員 養成事業	スタンダード研修	・勤務校	自己設定日3日	・オンデマンドによる講話視聴	全ての校種の希望者
	ベーシック研修	・勤務園	第1回：6月10日（水） 第2・4・5回：自己設定日 第3回：受講者希望日 第6回：1月20日（水）	・大学教授による講話 ・オンデマンドによる講話視聴 ・講師による訪問支援 ・実践交流	幼稚園等希望者
		・勤務校 ・各地域コア・ティーチャー勤務校	各地域6回	・コア・ティーチャーによる講話 ・コア・ティーチャーによる授業の参観と解説 ・オンデマンドによる講話視聴	小・中・義希望者
		・勤務校	第1回：6月19日（金） 第2回：7月22日（水） 第3・4・5回：自己設定日 第6回：2月8日（月）	・発達障がい支援スーパーバイザーによる講話 ・オンデマンドによる講話視聴 ・実践交流	高等学校希望者
	スタート研修	・勤務校 ・各地域コア・ティーチャー勤務校	各地域4回	・コア・ティーチャーによる講話 ・コア・ティーチャーによる授業の参観と解説 ・受講者勤務校でのコア・ティーチャーの訪問支援 ・受講者勤務校でのコア・ティーチャーからの授業への助言	小・中・義の発達障がい を対象とする通級教室担 当1年目
	ステップアップ研修	・勤務校 ・各地域コア・ティーチャー勤務校	各地域5回	・コア・ティーチャーによる講話 ・コア・ティーチャーによる授業の参観と解説 ・総合教育センターでの特別支援教育に関する講座の受講（5講座） ・実践交流	小・中・義の発達障がい を対象とする通級教室担 当経験2年目以上希望者
	レベルアップ研修	・勤務校もしくは 総合教育センター	第1回：6月24日（水） 第2回：7月8日（金）又 は7月24日（金） 第3回：受講者希望日 第4回：1月27日（水）	・講話 ・自己課題について交流 ・指導案作成 ・実践への相談支援	特別支援学級及び言語障 がいを対象とする通級指 導教室の担当2～5年目の 者
	マネジメント研修	・総合教育セン ター	第1回：5月22日（金） 第2回：7月 1日（水） 第3回：9月 3日（木）	・講話 ・演習	管理職希望者
	指導力アップ研修	総合教育センター	8月3日（月）	・通級指導教室実践者による講義	小・中・義の発達障がい を対象とする通級教室担 当の希望者
重点 講話	インクルーシブ教育と授業づくり	・勤務校もしくは 総合教育センター	11月5日（木）	「学習困難を伴う子供を含めたクラスでインクルーシブ授業を行うためには、どのような考え方や技術が必要なのか?」、「インクルーシブ授業について、教師の専門性を組織として向上させるためにはどのような手立てが必要か?」などの視点から、インクルーシブ教育に関する講演を聞くことで、学習支援の本質について学ぶ。	全ての校種の希望者
ユニバーサルデザインの視点を生かした授業づくり～明日から生かせる理論と実践～		・総合教育セン ター ・中濃総合庁舎 ・飛騨総合庁舎	10月16日（金）	ユニバーサルデザインの視点に基づいた授業づくりや個に応じた支援や環境設定について学び、教職の基礎形成や資質向上を図る。また、多様な子供たちに対し、個性を生かした学びの実現に向けて、具体的な支援方法や実際の改善方法の在り方を学ぶ。	全ての校種の2～5年目の 希望者
発達障がいのある幼児児童生徒への支援～発達と感覚統合について作業療法士の視点から学ぶ～		・総合教育セン ター	10月7日（水）	発達障がいのある幼児児童生徒の困り感や多様なニーズに応えるために、困難さの要因分析の考え方や支援方法について専門家（作業療法士等）の視点から学び、教職の基礎形成や資質向上を図る。	全ての校種の特別支援教育 担当の2～5年目の教員
個別的教育支援計画の作成・活用～支援をつなぎ、理解を深める～		・勤務校	7月2日（木）	作成した個別的教育支援計画に基づき、支援を必要とする幼児児童生徒に対しての有効な支援方法や活用方法について多角的な視点から資質向上を図る。	幼・小・中・義・高の2年 目以降の希望者
特別支援学級の実践者と学び合う授業づくり		・総合教育セン ター	7月 8日（水）PM	特別支援学級の実践者より、学級経営の内容と果たす役割や、児童生徒の実態分析から授業づくりについて学び、自らの実践に役立てる。	小中義の希望者
高等学校の実践者から支援を学ぶ～通級による指導～		・総合教育セン ター	7月22日（水）PM	高等学校の実践者や通級指導担当者から、通級における指導の実態や支援方法について学び、自らの実践に役立てる。	小・中・義・高・特の希 望者
特別支援学校の実践者と学び合う授業づくり		・総合教育セン ター	8月19日（水）	特別支援学校の実践発表から知的障がい学級の授業づくりについて学び、教科別の指導や各教科等を合わせた指導の実践力を高める。	特別支援学校教員

講座名	会 場	期 日	主 な 内 容	対象者
医学・福祉の視点から学ぶ特別支援教育	①勤務校 ②総合教育センター	①9/3(木)PM ②9/11(金)	医学や福祉の専門家による講座で知識を深め、様々な発達段階における支援の在り方や教育との連携について考えと共に、特別な支援に関する具体的な指導力の向上につなげる。	全ての校種の希望者
レッツ！ポジティブ行動支援～望ましい行動を引き出すアプローチ～	①勤務校 ②総合教育センター	①6/12(金) PM ②11/12(木) PM	一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細やかな指導や支援を目指し、気になる行動の背景を理解し、望ましい行動を引き出す支援方法について学ぶ。	全ての校種の希望者
特別支援教育講座 医療的ケア専門研修 ～学校における医療的ケア～	・岐阜県立看護大学	8月20日(木)	・医療的ケアと障がい児 ・てんかんの理解と発作時の対応 ・手洗い、坐薬の挿入 ・バイタルサインの意味と測定 ・吸引（口鼻腔・気管内吸引）・排痰 ・経管栄養（経鼻・胃ろう） ・実技演習	全ての校種の希望者
多様なニーズに応じた特別支援教育オンデマンド研修	・勤務校	5月1日(金)～1月29日(金)	特別支援教育の基礎的な知識について、国立特別支援教育総合研究所のコンテンツを基に、自らのニーズや障がい種に応じて、概論的に学ぶ。	全ての校種の希望者
発達障がいのある子の性教育	・勤務校	7月28日(火)	医学の専門家による講話と演習を通して、発達障がいのある幼児児童生徒の性教育について学び、指導・支援に活かす。	全ての校種の希望者
発達障がいのある子の「見る力」に対する指導	・勤務校	11月11日(水)	オプトメトリストによる講話と演習を通して、発達障がいのある幼児児童生徒の見る力について学び、指導・支援に活かす。	全ての校種の希望者
発達障がいのある学生に対する支援の実践 ～高等教育機関における発達障がい学生に対する支援の実践～	・勤務校	8月26日(水)	心理学の専門家による講話と校種間を越えたグループでの支援の検討を通して、高等教育機関における発達障がい支援について学び、長期的な視点をもって学齢期の支援に活かす。	全ての校種の希望者
知的障がいのある児童生徒の学び ～学習指導要領を基にした目標設定とキャリア発達支援～	・勤務校	7月31日(金)	知的障がいのある児童生徒の学習指導要領に基づいた目標設定やキャリア発達支援について学ぶ。	特別支援学校教員
重複障がい学級の指導 ～コア・スクールで基礎を学ぼう～	・岐阜希望が丘特別支援学校	7月23日(木)	肢体不自由教育のコア・スクールで各専門分野領域のコア・ティーチャーから重度重複障がい学級の指導に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、これらを基盤とした実践的指導力を身に付ける。	特別支援学校教員
重複障がい学級の指導 ～実践者から学ぶ「からだ」の授業～	・総合教育センター	7月28日(火)	専門的な知識や技能を有し、重複障がい学級の指導を実践してきた実践者から「からだ」についての知識や技能を学ぶとともに実践の悩みや自己課題についての助言を受けて、明日からの授業実践力を高める。	特別支援学校教員
重複障がい学級の指導 ～作業療法士と共に考える「個別課題」の授業～	・総合教育センター	7月27日(月)	重度重複障がい児に対する身体の動きの困難さの要因分析から適した姿勢づくりや手指操作課題について専門家(作業療法士等)の視点から学び、個に合わせた指導や授業実践力を高める。	特別支援学校教員
重複障がい学級の指導 ～スイッチ教材をつくろう～	・岐阜希望が丘特別支援学校	8月3日(月)	スイッチ教材を実際に作りながら、効果的な活用法をコア・ティーチャーから学ぶ。	特別支援学校教員
特別支援教育セレクト講座	・勤務校	9月18日(金) PM ※一部オンデマンド視聴	コア・スクール(視覚障がい・聴覚障がい・病弱・肢体不自由・軽度知的障がい)の各専門分野領域におけるコア・ティーチャーから具体的な支援方法について学び、特別支援教育に携わる教員としての専門性向上を図る。	全ての校種の希望者
発達障がいのある児童生徒の発達段階を踏まえた指導の在り方	・総合教育センター	11月2日(月) PM	発達障がいのある子どもの発達段階を踏まえた指導について学び、具体的な指導の改善方法や支援の在り方を学ぶ。	全ての校種の希望者
集まれ！言語通級指導教室集合研修～地域、県内でつながり、互いに学び合おう～	・総合教育センター	7月24日(金)	言語通級指導教室の授業の進め方から自己課題に応じた研修(発音・吃音・コミュニケーション)を通して実践力を高めるとともに、地域や県内の言語通級指導者とのつながりを深める。	小・中・義の言語通級指導担当者

講座名	会 場	期 日	主 な 内 容	対 象 者
基礎から学ぶ動作法 ～動作法の概論、実技を学ぶ～	・総合教育センター	8月20日（木）	心理リハビリテーションスーパーバイザーから動作法概論、実技を学び、実践に活かす。	全ての校種の希望者
動作法を活用した「からだ」の授業 ～実技演習を通して学ぶ～	・総合教育センター	飛騨地区、西濃地区、美濃地区：8月17日（月） 可茂地区、東濃地区、岐阜地区：8月21日（金）	心理リハビリテーションスーパーバイザーから動作法を活用した「からだ」の授業についての実技演習から、専門的な知識、技能を学び授業実践力を高める。	特別支援学校教員
I C T活用実践研修 ～1人1台端末の活用と実践～	①総合教育センター②勤務校	①8月24日（月） ②12月頃PM【希望者】	GIGAスクール構想やオンライン学習等の急速な整備に伴い、特別支援学校のICT活用指導力の向上を図るため、1人1台端末と連携する学習支援ツールの活用実践を通して、実践に生かすための活用指導力を身に付ける。	特別支援学校教員
新任特別支援教育コーディネーター研修	・勤務校	①5月21日（木） ②10月23日（金）	発達障がいを含め、障がいのある幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに対応するとともに、校内支援体制の整備を推進するため、特別支援教育コーディネーターとして必要な最新の知識や情報の習得と実践力を身に付ける。	高等学校・特別支援学校の該当者
特別支援教育コーディネーター研修	・勤務校	①5月29日（金） ②10月30日（金）	発達障がいを含め、障がいのある幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに対応するとともに、校内支援体制の整備を推進するため、特別支援教育コーディネーターとして必要な最新の知識や情報の習得と実践力を身に付ける。	園・小・中・義の該当者

この他、経験年数・職務に応じた講座等、実施している。